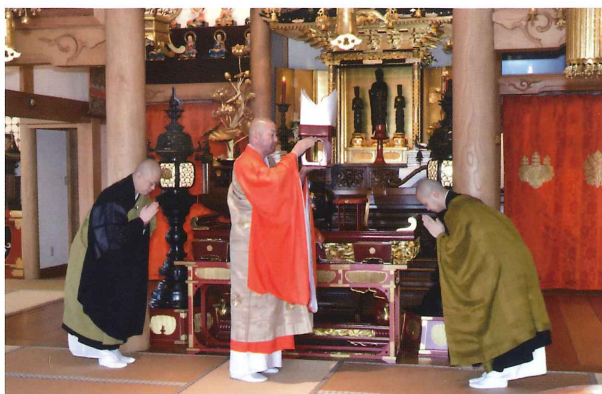


開催行事報告

本山の御本尊、阿彌陀如来三尊仏。右が観世音菩薩様、左に勢至菩薩様、中央が阿彌陀如来様



冬晴れのこの日、午前11時から御本尊様の御開帳、沐浴式が営われました。830年以上の長きにわたり、この馬込の地にあつて檀家のご先祖様に見守られ崇拝されてきた御本尊様に、蜜湯、お菓子、香り高いお茶が差し上げられ、社会の安寧、檀家各位のご健勝、ご多幸をお祈りして法要が厳修されました。法要後、参列者にはお身拭いのタオルが配られました。



献茶の儀式を執り行うご住職（中央）

1年のちりを払い、献茶を行いました

平成30（2018）年12月14日（金）

本尊阿彌陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳

2019年度「やすらぎの写経会」

開催日程

6月8日（土）

午後1時～3時

11月9日（土）

午後1時～3時

2月11日（火・祝）

午後1時～2時30分

今年度第3回やすらぎの写経会（運営・護持会研修委員会）が2月11日午後1時から開催されました。回を重ねるごとに参加者も増え、今回は38名が参加、大書院、客殿の2カ所で行われました。終了後、河原義幸研修委員長が「これからよりよい写経会を進めていきたいと思えます。お誘い合わせのうえお越しください」とあいさつ。

引き続き今年度書き上げられた御写経を摩尼輪堂に奉納する納経諷経が、安本由道ご住職式師のもと営まれました。その後、懇親会が開催されました。



心静かに筆を運ばれる皆様（大書院）



『般若心経』を無心に写経される参加者（客殿）

納経諷経を併せて営み 終了後懇親会も開催

平成31（2019）年2月11日（祝・月）

平成30年度 第3回やすらぎの写経会